

科目名		発達障害評価学			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	8回	時間数	15時間	(1単位)	配当学年・時期	作業療法士科2年		必修・選択	必修

〔授業の目的・ねらい〕

発達障害作業療法の対象となる疾患についてしっかりと覚える。

〔授業全体の内容の概要〕

発達障害領域で学ぶ疾患の中で興味のあるものを調べまとめる。発達段階の復習をする。

〔講師の実務経験〕

兵庫県立のじぎく療育センター、兵庫県立光風病院にて、小児作業療法、精神科作業療法に作業療法士として従事

〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕

発達障害領域の対象となる疾患について基礎知識を持つ。

回数	講義内容
1	発達障害領域とは、療育の流れ
2	発達障害領域の疾患を調べる
3	発達障害評価① 全体発達評価
4	発達障害評価② 視知覚評価
5	発達障害評価③ 視知覚評価
6	発達障害評価④ 感覚統合評価
7	発達障害評価⑤ 上肢評価
8	発達障害評価⑥ 知的評価
	定期筆記試験

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
イラストでわかる発達障害の作業療法	上杉雅之 監修／辛島千恵子 編著	医歯薬出版

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

定期試験にて評価する。